学年だより
ドリマップ
You can dream up new idea anyone never seen.
東海市立加木屋中学校 １年生
2023年１０月２日 No８

やっと秋、どんな秋かは　キミ次第　　文化の秋　スポーツの秋　勉学の秋

暑さ寒さも…　…かぜひき注意！

「暑さ寒さも彼岸まで」であるはずなのに、まだ日中の気温は30℃を超えています。秋のさわやかさよりも、温暖化の深刻さを感じてしまう気候です。

この季節は朝夕と日中の気温差がもっとも大きい頃です。学年全体を見わたしても、体調を崩している人がちらちらいます。これから、かぜなどひいてしまうと、せっかくの加中祭も楽しめなくなってしまいます。寝相に気をつけて、ふとんを蹴飛ばさないように寝てください。　(ページ２へ)

10　月						11　月					
1	日		17	火	50分授業 月①～④、HAT、火⑥に変更 加中祭予備日 ※弁当持ち	1	水		17	金	到達度確認テストⅢ ①英②社③美
2	月	学校祭優先期間開始 45分授業・全校集会	18	水	45分授業	2	木	②市内一斉地震避難訓練 ⑤HAT→木②	18	土	
3	火	45分授業 ⑤HAT→水1に変更	19	木	50分授業	3	金	文化の日	19	日	
4	水	45分授業 ①除草作業	20	金	45分授業	4	土		20	月	到達度確認テストⅢ ①数②技家③音
5	木	45分授業	21	土		5	日		21	火	5時間授業 月①～④、水⑥に変更
6	金	50分授業・5時間授業 道徳→金⑥	22	日		6	月	3年生実力テスト 全校集会	22	水	5時間授業
7	土		23	月	50分授業	7	火	テスト週間開始 45分授業・教育相談 ⑤HAT→木⑥に変更	23	木	勤労感謝の日
8	日		24	火	50分授業	8	水	45分授業・教育相談 **★口座振替日**	24	金	県民の日学校ホリデー
9	月	スポーツの日	25	水	45分授業 金曜日の時間割	9	木	45分授業・教育相談 ⑤HAT→水⑥に変更	25	土	
10	火	45分授業 ①②総合練習	26	木	45分授業	10	金	45分授業・教育相談	26	日	あいちウィーク
11	水	45分授業	27	金	加中祭（文化祭）	11	土		27	月	時間割第3ブロック開始
12	木	**★口座振替日** 45分授業 ①②総合練習予備日	28	土		12	日		28	火	
13	金	45分授業	29	日		13	月	45分授業・教育相談 ⑤学活→金⑥に変更	29	水	
14	土	加中祭（体育祭） ※雨天 10/17 の授業 月①～④、HAT、火⑥ ※弁当持ち	30	月	⑤3年生進路説明会 委員会（後期開始） かがやきボランティア	14	火	45分授業・教育相談	30	木	委員会 かがやきボランティア
15	日		31	火	金曜日の時間割	15	水	45分授業・教育相談	（現時点での予定です。）		
16	月	加中祭代休	（現時点での予定です。）			16	木	到達度確認テストⅢ ①国②理③社			

10 月の集金

振替日　10 月 12 日（木）

集金額　10,000 円

給食費 5,510 円 学年費 4,490 円

お願い

口座の残高をご確認ください。残高不足により引き落としができない場合には、現金集金になります。生徒が現金を持ってくることになり、トラブルの原因になる可能性があります。

初の加中祭をイイ思い出にするぞ

１年生諸君。到達度確認テストⅡが終わりました。テストに向けての取り組み方はどうであっただろうか。到達度確認テストⅠの反省は生かせたであろうか。前回よりも手応えを感じたといえる人が増えていることを願っているぞ。

さて、到達度確認テストⅡ後、一気に学校の雰囲気を変えてやってくる最大の行事、加中祭がどういうものか想像はつくだろうか。

加中祭 2023　縦割りカラー（再掲）

	赤	黄	緑	橙色	白	青
１年	６組	２組	１組	７組	４組	３・５
２年	１組	３組	４組	２組	５組	６組
３年	１組	２組	３組	４組	５組	６組

体育祭と文化祭。準備が進むにつれ分かってくることがあるはず。お祭りは楽しくて、ふだんとは違ったことがたくさん経験できるだろう。楽しいことばかりの２日間だけれど、ひとつ分かっておいてほしいことがある。

それは行事を本当に思い出深いものにするためには、自分から進んで何かの役割を果たす必要があるということだ。悪気はないのだけれど、仕事を人任せにして、遊んでばかり。当日ただ参加するだけになってしまった人は、そのときになって気づくだろう。あんまり面白くないんだな、それじゃぁ…。

２週間後と４週間後にやってくる初めての加中祭。そのときになって後悔しないために、**「あ、それオレやるよ」「私も手伝うね」**…。みんなが１つずつ、できることから始めよう。加中祭は、何かにちゃんと取り組んだキミたち１年生のものだ。

読書の秋！！　ということで本の一節を紹介します。

私には１歳７ヶ月になる娘ともうすぐ５歳になる息子がいます。娘がもう少し大きくなって２歳を過ぎてくると「なぜなぜ期」という期間がやってきます。この期間はいろいろなことに「何で？」「どうして？」と質問してきます。息子の時もそうでした。

さて、みなさんは自分より小さい子どもに「なぜ？」と聞かれたら、なんて答えますか。

例えば「葉っぱはどうして緑なの？」と聞かれたら、どうでしょう。
理科的に答えるならば、「葉っぱには葉緑体というのが含まれていて」なんて感じでしょうか。
私は「虫さんが食べる時に緑色の方が美味しそうに見えるからかな」なんて答えるかもしれない。

では「どうして手はあるの？」と聞かれたら、なんて答えますか。
「物をつかむためだよ」それとも「字を書くためだよ」だろうか。みんななら、どう答えますか。

私は「人を助けるためだよ」と答えたい。また、そう答えられる社会であってほしい。

みんなは、手を「人を助けるために」使っているだろうか。「SNS で誹謗中傷をするため」「人に嫌な思いをさせるため」に使っていないだろうか。

加中祭優先期間が始まります。クラスの友だち、学年の友だちに対して、手をどう使うのか。
クラスで困っている人、つらい思いをしている人に対してどう使うのか。

最後に腰塚勇人さんの「命の授業」という本で書かれている５つの誓いを紹介します。

加中祭を通して、大きく成長する１年生であれ！

著：腰塚勇人「命の授業」より

口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう…

目は人のよいところを見るために使おう…

心は人の痛みがわかるために使おう…

耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう…

手足は人を助けるために使おう…